

## 工場見学に来ていただきました！

### —高松市立木太北部小学校 第4学年の皆さま—

9月16日（水）、高松市立木太北部小学校 第4学年 72名の皆さんが見学に来ていただきました。

見学の前には「工場は“くさいニオイ”がすると思います。どこからにおっているのか、なぜそんなニオイがするのか見つけてみてください。」とお話ししました。答えは工場のどこかに隠されていますよ。

見学中は話を聞き漏らすまいとイラスト付きで丁寧にメモを取ったりこちらの問いかけに頷いたり、とても真剣に聞いてくださったのが印象的でした。また、質問にも積極的に答えてくださり、日頃から環境学習に熱心に取り組んでいるのだなと感じました。

ペットボトルの中の飲み残しを出す作業を見ていただいた際、「この作業を無くすためには、どのようなことを気を付けたら良いと思いますか？」と聞いてみたところ、すぐに多くの手が挙がり、「中を空にしてから出す」と見事正解を答えてくれました。

この答えは前述の“くさいニオイ”のお話に繋がってきます。

工場に漂う“くさいニオイ”の原因…それは、容器・包装プラスチックに付着した食べ残しや汚れ・ペットボトルの中の飲み残しが時間経過とともに腐ったものだと考えられます。

これらのせいでリサイクルする過程で余計に手間が掛かったり、場合によってはリサイクルできずに廃棄処分したりすることもあります。

リサイクルに出す際は、

- ペットボトルや空き缶の中身は空にしましょう。
- 容器・包装プラスチックに付着した食べ残しや汚れは拭き取ったり水ですすいだりしましょう。
- 決められた収集日に決められた物を出しましょう。

限りある資源を未来に残すために、ご協力をよろしく申し上げます。

